



足立区教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

足立区立保木間小学校 校長名 北川 みどり

取組, 1 伝統を引き継ぐ ～千住ねぎの栽培を通して～



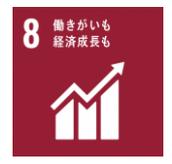
本校では、毎年4年生が種子を引き継ぎ、千住ねぎを栽培している。千住ねぎは、江戸東京野菜である千住ねぎは、かつては広く栽培されていたが、一度途絶えて栽培されなかった経緯がある。子どもたちが実際に育てて食することで、命を引き継ぐ意味や持続可能な農業について考える機会とする。



取組, 2 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得



朝の保木間タイム、放課後の補充教室の指導内容を、きめ細かく計画し実施していく。朝の保木間タイムでは、国語（書くこと、読むこと）、算数（活用）を中心に行う。放課後の補充教室では、全教員で分担をし、苦手な分野別に基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を目指す機会とする。



取組, 3 自他を尊重する心の育成



たてわり班による全校学習、清掃・読書活動、遊び等を、年間を通して実施していく。全校で異年齢での様々な取り組みをし、心の健全な育成を目指す。また、図書支援員との連携を強化し、読書を日常活動の一部として位置づけることを通して、自他を尊重する心の育成を目指す機会とする。



取組, 4 健康で安全な生活をしようとする実践力の育成



生活振り返り週間、なわとび・ジョギング旬間を通して、家庭と連携した健康教育を進める。長期休み明けに、生活振り返り週間を設け、生活リズムを学校と家庭で一体なって整えていくことを目指す。また、全校でなわとびやジョギングに取り組む期間を設け、健康に過ごす態度を育てる機会とする。

